

## 「科学技術振興に関する地域懇談会」の意見等に対するフォローアップについて

R2.11

- 科学技術振興計画に沿った、地域における取組を推進するため、地域の産学官金の関係者による「科学技術振興に関する地域懇談会」を、定期的を開催しています。
- 懇談会で出された意見、情報などのフォローアップの考え方について、次のとおり整理しました。
- 意見や情報の内容に応じたフォローアップにより、次年度以降の地域の取組や懇談会議論に活かします。

## 1 情報提供

地域懇談会での意見交換の参考とするため、科学技術振興課が、関連情報を提供します。

- (1) 当該地域の関係する取組事例（研究テーマ、導入事例など）
- (2) 当該地域以外の関係する取組事例（研究テーマ、先進事例など）
- (3) 関連する支援制度、支援機関、研究者、専門家など

## 2 関係機関などとの橋渡し

既存制度などの活用が有効である場合や、関係機関への情報提供が重要と見受けられる場合などは、科学技術振興課が、関係機関などとの橋渡しをします。

- (1) 支援制度などを所管する関係機関との橋渡し
- (2) 当該地域以外の専門家などとの橋渡し

## 3 特定テーマの具体的な検討

地域懇談会での意見交換をきっかけに、地域の支援機関などが中心となって検討チームを設け、特定のテーマについて検討を行う場合、地域からの要望があれば、科学技術振興課が参画します。

- (1) 課題解決に向けた検討（先進事例導入、研究テーマの設定など）
- (2) 研究費獲得に向けた検討

## 4 具体的な施策などの検討

地域の科学技術振興に資するよう、懇談会での意見を参考に、道としての施策、取組を検討します。